



ありが隊新聞

活動報告

於保 美里

○エゴマ

6月25日にエゴマの定植をしました。5月中旬に128穴のセルポット10枚に種をまき、約1か月半の間育苗したのですが、発芽率は半分ほどで、出来た苗はひよろひよろ。。。。地区の方からいただいた苗も植えたのですが、その苗は私のとは比べ物にならないくらい背丈もあって葉も大きく元気でビックリ。来年はもっと良い苗を作れるように勉強から頑張りたいとおもいます。今現在、かろうじてひよろひよろ苗も枯れずに残ってくれています。ここから元気に大きく育ってくれることを祈っています。

○田んぼ

田んぼは中干が終わりしました。ケイ酸加里を撒き、水をまたつけています。今月の終りには出穂が始まると地区の方に教えてもらい、いよいよだなと少しドキドキしています。初めての稲作、ここまでです。反省点だらけですが、順調に成長して欲しいです。

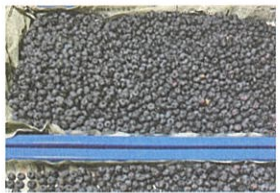
○ブルーベリー

今月一番大変だったのがブルーベリーの収穫です。朝早くから収穫を始めても、最後まで収穫しきれず悔しい日々が続きました。でも注文が入ったり、直売所で売れたりするとても嬉しかったです。というのも自分が生産したものを誰かに販売するのが今回のブルーベリーが人生で初めてだったのです。

また、収穫していると、実の重さで垂れ下がっている枝が多数あり、2月の剪定でもっと切ってよかったんだと学びました。ブルーベリーも日々勉強です。



↑
エゴマの苗
右の2枚が私の苗



↑
収穫した
ブルーベリー

●循環型農業で地域内自給を
地域おこし協力隊として前編

猛暑日続きで、人に会う度「暑いですね」と思わず言ってしまうこの季節。暑からうが寒からうが、生きることは自ら食べ物を作ること。地域内自給を目指して、日々畑へ。いよいよていざなすは出荷シーズンとなりました。レストラン龍泉様、小梅の会売店様、和知野川キャンプ場様での販売を皮切りに、県内各地の直売所や豊洲市場、名古屋方面の卸先等々、今年も楽しみにされているお客様のもとへ送られます。五月の気温が低かった為、例年より一週間ほど遅めのスタートとなりましたが、良いていざなすを十一月まで採れるよう頑張ります。



伝統野菜が集まる、南信州
ファーマーズマーケット
飯田市にて開催 次回は8/2!



モチコの
天龍やんやんやん

文 望月ひとみ

さて、協力隊の任期が八月末で満了となりますので、最後の二号は協力隊として何が出来たのかを振り返ろうと副題をつけました。ていざなす栽培の後継者となり、振興に努めることを任務として着任、ワチカフェや林業女子研究会等様々な事業にも取り組ませていただきました。物質的・人的・経済的な支援があった様々な活動ができた「ありがたい」期間でした。当初はもっと経済活性化や来村者増に向けた取り組みをと考えていましたが、行きついたところは「何があっても作物を栽培し続けられ、食べていける地域こそ豊かな地域である」ということ。この一年ほどは、自身の農業と南信州伝統野菜協議会に注力してまいりました。地に足つけて農林業に勤しむための協力隊の各々の活動は地味であるかもしれませんが、天龍の食と里山の基盤をつくるために必要なことをしていると思います。どうかあたたかい目で見守っててください。そして、もしこれを読んでくださる方で協力隊を検討されている方や、周りで進路に悩んでいる方がいましたら、天龍村地域おこし協力隊へ。小さくとも豊かな、深い、農ある暮らしを。後編は次号に。

昨10月末から飼い始めた鶏の卵が
孵り5羽の雛が元気に
成長中



於保樹の活動報告

林業

6月から引き続き村内での間伐をしていましたが、6月末より7月にかけて下草刈りや草刈りの仕事をいた

だき毎日のように草刈り機を振り回しております。基本全てが初めての場所であるのに加え慣れない作業は体に堪えますね。炎天下、地面のどぼこ、つるが広がっている、草丈が背丈以上などと条件は様々ですが、どんなところでも仕事である以上、量をこなせるようにしなければいけません。頑張ります。

下草刈り、基本的にはコナラの植林木を残す作業である。ただ、コナラの稚樹やクリを残すこともした方がよいとか悪いとか。全体の状況をみて判断する。草刈り機を振り回しながら、植林木に注意することは身体的・精神的にもどつと疲れてしまう。最初の1〜2日目は体が慣れておらずペース配分もできないためすぐに疲れ休んでしまう。境界がわからなかったり、傾斜やつるで作業効率が落ちてくるとイライラしてしまい誰にも聞かれないように叫ぶことが多々あり。素人の証拠ですね。

今年には蜂の巣？たまり場に4か所くらい遭遇して囲まれたときは疲れいるてことを忘れてすつとんで逃げました。無事刺されずに終えられてよかったです。

去年に比べたら草刈り機の使いまわしも慣れてきてペースは上がったかな？まあ、その程度であって一日2反部には程遠いですね。

保育仕事で生計が立てれるよう、仕事をこなし経験を積んでいきます。頑張ります！！！！



下草刈り様子

6月の活動報告

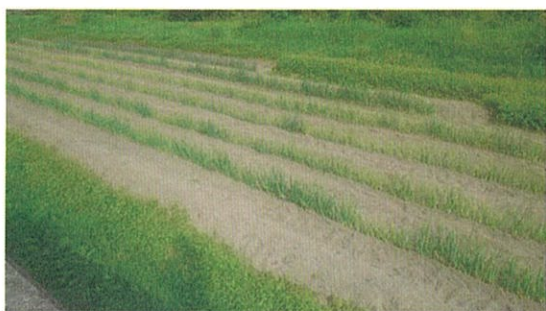
山本亜矢

【農林業公社にて】

パプリカの誘引、ズッキーニの収穫、ブルーベリーの収穫、田植えなどいろいろやらせていただきましたが、一番印象に残っているのはネギ畑の草取りです。どこにネギがあるのかわからない草だらけの畑を見たときは軽く絶望感すら覚えました。時間と根気さえあれば意外となんとかなるものですね。ちゃんと“ネギ畑”に戻った景観を見たときは爽快感がありました。でも草たちは今頃また元気に成長しているはずなので、この戦いは続いていくことでしょう。



これが



こうなりました

【深刈り講習会】

2人用の整枝機というものを初めて見て、実際に刈らせていただきました。こんなに刈って大丈夫なのかと思うくらいガリガリと。「お茶はそんなに弱くない」という助言を聞いても不安は消えず。私に足りないのは思い切りなのかもしれません。